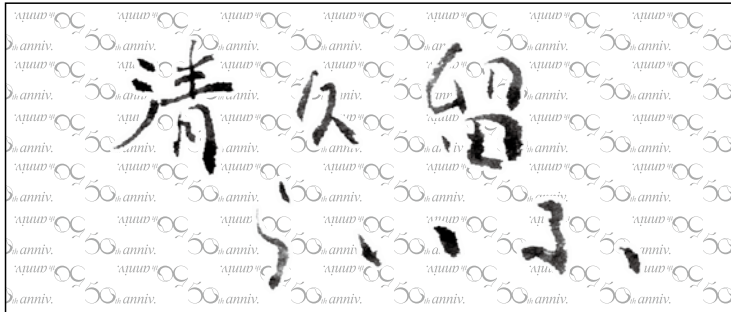


第8回 写真コンクール はじまります

あなたのとおきの一枚をお待ちしています。
※今月の群会議で応募用紙を配布します。



発行所
東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部教育宣伝部
〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17
TEL 042-473-8751
FAX 042-473-8753
発行者 長谷川 重之
編集者 本島 厚司



流しそうめん最高!

第7回流しそうめん交流会清瀬市で初開催



上、広い清瀬コミュニティプラザ中庭で流しそうめんを楽しむ参加者
下、青年部の射的コーナーには子どもたちが列をつくれます



猛暑の8月2日(日)、今年で7回目となる流しそうめん交流会を清瀬市のコミュニティプラザひまわりで開催しました。初めて清瀬地域での開催に170人を超える参加者を迎えることができました。流しそうめんに加えて、焼き鳥、から揚げ、天ぷらも登場、青年部、シニア友の会、主婦の会もそれぞれ企画を持ち寄り、充実した交流会となりました。

《参加者から一言》

流しそうめんは最高。もう少し食べ物を増やして欲しい。焼きそば、フランクフルト、じゃがバターなどなど。子どもを考えると場所は問題なし。

元塩分会 馬下啓一

右、西東京支部の本間副委員長は前日の準備から参加してくださいました



市内にかかわらず多くの来場者
つなごうロールペーパーに手ごたえ
8月18日カン
カン照りの中、
けやきロードフェスティバル
西友前の200m区間を
歩行者天国にし清瀬北口
ロードフェスタが開催さ
まわりフェスタに併せ
て開催されるとの情報
で、わが東京土建も初
めて参加申し込みしま
した。50店舗位が模倣
店の中、東京土建はひ
たすら知名度UPの為の
宣伝活動です。
元塩分会の組合員を
中心に松竹からも応援
をいただき宣伝グッズ
はほぼ配り終わりました。
手ごたえが良かったの
がつながりロールペーパー
です。「これただでもらえ
るんですか?」と問われ
ると、「いや防災MAP
にお住まいの印をいただ
ければ差し上げます」と
案内すると皆さん快く
引き受けてくれました。
MAPの結果をみると清
瀬市に限らず区内の方か
ひまわりフェスタとの共
催だなと納得。暑い中協
力していただいた組合さ
んご苦労様でした。
元塩分会 小園照美



10月6日(日)は
東京土建の日
西部地域センター前ひろばで
待ってるよー

建設重機
木工教室
模擬店
高所作業車
上棟式

国民平和行進

広島・長崎への 原爆投下の悲劇を 忘れない



7月23日(火、清瀬地区、国民平和行進が開催されました。朝、市役所に集合、小雨の降る中ではありましたが、80人もの参加がありました。

市長が外出中の為、中澤副市長から激励のあいさつを頂き、市議団及び各団体と共に、

竹丘緑地公園に向け約4kmの道のりを行進しました。主婦の会からは平和の象徴折り鶴のアートを掲げての参加です。

広島・長崎への原爆投下の悲惨さ、核兵器廃絶の訴えには自宅の窓、ベランダから手を振り賛同してくれ方も居られました。

蒸し暑く小雨の中での行進でしたが、全員無事に終わることができました。

必ず思うことなのですが、

唯一核兵器を使用した被爆国の日本が、核兵器禁止条約に参加しないのか？国民全員がおかしいと思ってるはず。

松竹分会 尾芦富雄

平和が好きです

ヨーカドー前の公園で、オープニングはみんなで歌おう。続いて主催者あいさつ。長崎大会参加者の紹介などの後、行進が発しました。

三葉分会 齋藤いし子



世界の子もたちの平和の思いが込めらてた
"キッズゲルニカ in 長崎"

原水爆禁止世界大会長崎

8月7日〜9日

核兵器の廃絶は絶対です

長崎市民会館での総会では、各国からの代表を含めて5,000人以上の参加者で、核兵器廃絶の訴えや被爆者の証言、2020世界大会inニューヨークに向けた取り組みなど、活気のある総会でした。

8日の分科会、「軍事費を削って人間らしい暮らしを」に参加して感じたのは、ステルス戦闘機や

長崎市民会館での総会では、各国からの代表を含めて5,000人以上の参加者で、核兵器廃絶の訴えや被爆者の証言、2020世界大会inニューヨークに向けた取り組みなど、活気のある総会でした。

8日の分科会、「軍事費を削って人間らしい暮らしを」に参加して感じたのは、ステルス戦闘機や



原爆資料館に折り鶴タペストリーを寄贈。
左から資料館の中嶋さん、石塚常任、尾芦副委員長

米の参加者と合流して、原爆資料館を見学しました。館の中の展示物、資料などを見てみると、人間は核兵器と言いつてもない物を作り出し、使用したものと胸が締め付けられました。

私達と行動を共にした、支部主婦の会の折り鶴アートは、資料館の中嶋様へ無事に託す事が出来ました。

9日の閉会総会時、原爆の炸裂時間11時2分に参加者全員で黙とうを捧げました。74年前、何も知らないで普段通りに生活していた人達が、一瞬にして命を奪われてしまいました。この時、この場所なんだと思つたら、目頭が熱くなつて来てしまいました。

この3日間、大変貴重な経験をさせて頂き、本当にありがとうございました。

原爆資料館では、「悲しい」「切ない」などの一言では表わせない、胸を締め付けられる、なんとも言えない感情でした。母に抱かれ、怪我をした乳児や、弟の亡骸を背負う幼児、私の子どもの達とあまり変わらぬ年頃の子どもの写真は考えさせられます。

移動は基本路面電車でした。車内で学生達の楽しそうに話す姿、車窓から見えるベビーカーを押す母親、仕事をやる人達、74年前の8月9日もあまり変わらぬ光景だったのでしよう。しかし、一発の原爆でその光景が一変したのだらうと思

最後に原爆資料館にあった一つの展示にとっても心を打たれました。

「噴き上げる巨大なきのこ雲。なにが起きたのか。人々はどうなってしまったのか。雲の下の真実を知ってください。忘れないでください。伝えてください。」

今の私に出来る事、すべき事は、広島、長崎の真実、戦争の悲惨さ、平和であることの幸せ、当時を知る人も少なくなつた今、私なりに学んでいき、後世に継承していきたいと思ひます。

青雲分会 石塚貴紀



名木百選に選ばれた見事な枝垂桜

湧水

来年は我が家で花見可？

結婚し、自分で家を建てたときに植えた枝垂桜があります。37、8年になりますかね。この度、「東久留米の名木百選」の50番目に選んでいただき、市報で紹介されました。「春になったら、分会長の家で花見だ！」などと、分会では盛り上がりつつありました。くわばら、くわばら。

南町分会 綱島豊